

平成25年度 日本学生支援機構

優秀学生顕彰

日本学生支援機構は、
輝いている学生を応援します。



経済的理由により修学に困難がありつつも、
学術、文化・芸術、スポーツ、社会貢献の各
分野で優れた業績を挙げた学生・生徒に対して、
これを奨励・支援します。

奨励金

大賞：50万円、優秀賞：30万円、奨励賞：10万円

応募を希望される方は、
在籍する学校窓口まで申し出てください。

JASSO's Student of the Year



JASSO

独立行政法人

日本学生支援機構

Japan Student Services Organization

平成25年度 優秀学生顕彰

JASSOでは、経済的な理由により、修学に困難がありつつも、学術・文化・芸術・スポーツ・社会貢献の各分野で優れた業績を挙げた学生・生徒に対して、これを奨励・支援し、21世紀を担う前途有望な人材の育成に資することを目的として、多くの方々から寄せられた寄附金を基に優秀学生顕彰を行っています。

応募の概要

1 応募資格及び分野

次の応募資格を満たし、かつ応募分野において優れた業績を挙げた者を対象とします。

(1) 応募資格

大学(学部)の3年生以上、短期大学の2年生以上、高等専門学校
の5年生以上、専修学校専門課程の2年生以上で、かつ本機構の
第二種奨学金の推薦基準を満たしていると学校長が認める者。

(2) 分野

学術・文化・芸術・スポーツ・社会貢献

2 奨励金

大賞:50万円、優秀賞:30万円、奨励賞:10万円

3 応募方法及び締切

応募は在学学校を通じて行います。応募者は在籍校で決められた締切日に従い、学校の窓口へ応募ください。(在籍校から機構への締切は平成25年8月30日です。)

※提出書類は紙に出力したものと、電子データの両方をご提出ください。

書類は機構ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>

4 入賞者の決定及び通知

応募者の実績及び将来性などの観点から、選考委員会の厳正な審査のうえ入賞者を決定し、推薦のあった学校長宛に結果を通知するとともに、機構ホームページ等で公表します。

5 表彰式

表彰式は大賞・優秀賞に入賞した者を対象として行います。奨励賞入賞者については、在籍する学校を通じて表彰状を授与します。

表彰式開催日 平成25年12月7日(土)

6 入賞者の会

本顕彰の入賞者は、「JASSO顕彰学生の会(JASSOYAA/ジャッソ・ワイエイエイ)」の会員となります。

※会員には機構の広報活動へのご協力をお願いすることがあります。

この応募の概要は、本事業の「平成25年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰の手引き」の内容をまとめたものです。「手引き」の内容はホームページにてご覧いただけます。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>

お問い合わせ

独立行政法人日本学生支援機構 政策企画部 広報課
〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町10-7
電話:03-6743-6011 FAX:03-6743-6662

ご提出をいただいた情報は、本顕彰にのみ利用します。その他の目的には利用されません。ただし、入賞者については、いただいた情報の一部を機構の広報に使用する場合があります。

平成24年度 優秀学生顕彰 大賞受賞者一覧(分野別・五十音順)

学術分野 4名

城野 悠志 山梨大学 医学部 4年

糸球体腎炎の治療過程および腹膜透析に合併する細菌性腹膜炎の発症における小胞体ストレス(応答)の生理学的および病理学的役割を分子レベルで解明。国際学術誌に筆頭著者として、2報発表。国内学会で発表。

戸谷 重幸 長野大学 企業情報学部 4年

画像から肌の表面状態を計測しCG再現できる技術を開発したことで、スマートフォン等で撮影した患者のヘモグロビン、血中酸素飽和度を推定し、貧血症状等の循環器系疾患を手軽に医療診断できるシステムを開発。

廣瀬 裕介 千葉大学 工学部 3年

熱力学と流体力学の両分野に関わるパルスジェットエンジンの実験的研究。自立運転の条件を確立し、推力の高出力化や周波数の増加などに成功。国内学会発表。国際学会発表。日本航空宇宙学会学生賞受賞。

堀 佑輔 札幌医科大学 医学部 6年

ポリフェノール一種であるレスベラトロールが筋ジストロフィー症の治療薬として有用であることを世界で初めて報告。国際学術誌掲載(Highlighted Paper)。国内・国際学会発表多数。

文化・芸術分野 2名

藤原 品世 東京芸術大学 音楽学部 3年

〔ヴァイオリン〕第1回東京芸術センター記念ヴァイオリンコンクール・第1位、ウィーン・ベートーヴェン国際コンクール ヴァイオリン部門 18歳以上の部・第2位。

松木 さや 東京芸術大学 音楽学部 4年

〔フルート〕第29回日本管打楽器コンクール フルード部門・第1位。

スポーツ分野 6名

飯塚 翔太 中央大学 法学部 3年

〔陸上競技〕2010年世界ジュニア選手権大会200m・金メダル、2010年関東学生陸上競技対校選手権大会4×100mリレー・学生新記録、2011年日本学生陸上競技対校選手権大会200m・優勝、2012年日本選手権大会200m・2位、2012年ロンドンオリンピック4×100mリレー・5位。

佐藤 冨香 日本体育大学 体育学部 4年

〔バドミントン〕2012年ロンドンオリンピック女子シングルス・ベスト16。

鈴木 聡美 山梨学院大学 経営情報学部 4年

〔水泳〕2012年ロンドンオリンピック200m平泳ぎ・銀メダル(日本タイ記録)、100m平泳ぎ・銅メダル、400mメドレーリレー・銅メダル(日本新記録)。

ディーン 元気 早稲田大学 スポーツ学部 3年

〔やり投げ〕2012年ロンドンオリンピック・日本代表、2011年世界ジュニア選手権大会・2位、2012年日本陸上競技選手権大会・優勝(大会新記録)、2012年セイコーゴールデングランプリ川崎・優勝。

堀畑 裕也 日本体育大学 体育学部 4年

〔水泳〕2011年世界選手権400m個人メドレー・銅メダル、2012年ロンドンオリンピック・6位。

吉田 胡桃 追手門学院大学 国際教養学部 3年

〔シンクロナイズドスイミング〕2010年シンクロナイズドスイミング日本代表入り、2012年ロンドンオリンピック・5位。

社会貢献分野 1名

加久本 真美 東洋美術学校 クリエイティブデザイン科 4年

地方とのデザイン協働。島根県飯南町「笹塚」企画提案(専門誌掲載)。福岡県大牟田市「大牟田のいろ」クレヨンづくり デザイン提案・実行(年度内商品化)。自ら団体を設立し、企画・運営。